入退院時における

ケアマネジャー



医療機関

連携・情報収集の手引き

「住み慣れた地域で最期まで暮らすこと」そのためには、環境を整えていくことが必要です。入退院時の医療と介護の情報のやり取りを円滑に進めることも一つの方法です。

在宅医療を選択したいという市民が、安心して在宅医療を受け、介護サービスを利用できることを目指します。

目次

| 背景、本手引きについで |
|---|
| 連携にあたってのエチケット 2ページ |
| 入退院支援の流れとポイント 3、4 ページ |
| ケアマネジャーの皆様へ 医療機関のスタッフへ 5ページ |
| 様式1 利用者と家族の方へ「5つのお願い」シート、個人情報使用同意書 ・・・・・・ 6 ページ |
| 普段の連携に使える「医療と介護との連携連絡票」 7ページ |
| 入院時情報提供書(記入例とポイント) |
| 退院時連携シート (記入例とポイント) 9、10 ページ |
| 医療機関連携窓口リスト 11、12、13ページ |
| 地域包括支援センター一覧 ····· 14 ページ |
| 入院時情報提供書 (ブランク) |
| 様式2 退院時連携シート 1面 |
| 様式3 退院時連携シート 2面 |
| この手引き作成に携わった方々・あとがき 18 ページ |

発 行 長 野 市

企画長野市在宅医療・介護連携推進会議

背景

超高齢社会・多死社会では、医療に求められる役割が変化しています。

これまでの医療

- ●急性期(救命)医療
- ●長寿
- ●治療 (Cure)
- ●病院完結
- ●専門医
- ●根治治療
- データの改善



これから求められる医療

- 終末期(看取り)医療
- ●天寿
- ●ケア (Care)
- ●地域完結
- かかりつけ医
- ●緩和ケア
- ●QOLの向上

従来のように病院や施設に依存した医療・介護サービスは、提供し続けられなくなる可能性が高く、治せない病気・障害とともに暮らす人や医療依存度が高い状態のまま退院し、在宅療養を選択する人が多くなっていくことが想定されます。

引用/私たちの街で最期まで(編集・発行日本在宅ケアアライアンス)

本手引きについて

| | 平成27年度 | 在宅医療・介護連携推進事業が介護保険法の地域支援事業に位置付けられる。 医療・介護関係者が参画する「長野市在宅医療・介護連携推進会議」での検討開始。 |
|---|--------|---|
| | 平成28年度 | 医療・介護連携の拠点として、「長野市在宅医療・介護連携支援センター」を設置。 |
| 経 | | 業務を通じて連携に関する課題を収集。 |
| | | 「在宅から医療機関へ、また医療機関から在宅への入退院時の支援において医療と介 |
| | | 護の連携に課題を感じている」との声が多く聞かれる。 |
| | | • |
| | | 「退院時の連携促進」を優先課題とする。 |
| 過 | | 具体策を検討するワーキンググループを立ち上げる。 |
| | 平成29年度 | 居宅介護支援事業所及び入院病床を持つ医療機関にアンケート調査 |
| | | • |
| | | ワーキンググループにおいて検討を重ね、 入退院時の連携のための書式を作成 。 |

本手引きは、入退院に際して、医療機関のスタッフと居宅介護支援事業所の介護支援専門員など介護に係るスタッフが、迅速に情報交換を図れるよう作成したものです。

「地域・在宅⇔入院」の情報共有を円滑に進めることで、在宅医療・介護サービスの利用者とその家族が切れ目なくケアが受けられるようにしていくことが必要です。

この様式の作成に当たっては、平成30年の介護報酬・診療報酬改定を考慮しました。大い に役立てていただければ幸いです。

連携にあたってのエチケット

連携は、心配り(思いやり・歩み寄り・対話)から

退院支援は、入院時(前)から始まっています。そして退院後の連携も大切です。「緊急時の信頼関係」は、普段のコミュニケーション、顔の見える関係づくりから築かれるものです。

ケアマネジャーは対象者の日常を、医療機関は非日常を支えています。

時間を意識しよう

その用事は、急がなければならないことですか? どの程度急ぐ必要があるのか判断して連絡を取ります。

皆さん多忙です。電話でも、面接でも、会 議でも時間は限られていることを意識しま しょう。

あなたの名前をきちんと伝えましょう

自分の事業所、名前(フルネーム)を伝え ます。名札を着用するなど、相手が名前を 確認しやすいように配慮しましょう。

ケアマネジャーが、病院に出向くときに は、服装にも注意を。

身だしなみを大切に。

お互いの視点を大切に

お互いの立場や役割、専門性を理解することが大切です。思いやりを持ってコンタクトを取りましょう。患者(利用者)のために何を伝えるべきか、相手はどんな情報がほしいのかを考えて伝えます。

電話でのマナーを守ります

用件を簡潔に伝えるため、あらかじめ内容をまとめて連絡を取りましょう。言葉遣いなど一般的なマナーを守ることはもちろん大切。連絡をする時間にも配慮します。時は金なり!

わかり易く伝えよう

専門用語は使わず、わかりやすく伝えます。話すときにはゆっくり、はっきりと説明を。文章もダラダラ長いものは、好まれません。箇条書きに記載するなど工夫しましょう。

担当者が不在でも対応できる体制を

緊急時、担当者が不在でも対応できるよう に体制を整えておきましょう。

あなたの職場内のコミュニケーションも大切に。

入退院支援の 流れとポイント

治 療

医療機関側

の

動き

ケア

マネジ

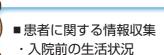
3

退院支援

予定入院の場合には入 院前から生活状況等の 情報収集を行っていま す。

入院

入院診療計画を立てる。 治療開始



- ・家族状況
- ・継続している医療

入院直後~3日以内

- ・介護認定・介護サービス利用状況※1
- ■今後の生活に対する意向 等

退院困難な要因のある患者を抽出

入退院支援加算(1)算定要件

入退院支援加算(2)を算定する場合には7日以内に退 院困難な要因のある患者を抽出し退院支援を開始

以内



患者・家族への

病状説明

以内 性の検討

時期の確認

- 意向確認
- ・院内多職種の力 ンファレンス

・退院支援計画書

退院に向けた支援 関係機関と情報共

退院支援への方向

・治療方針、退院

・患者・家族への

入退院支援加算

患者・家族への生活指導・療養指導 等

の作成

を開始 有

(1)算定要件



治療終了、退院許可

●担当ケアマネジャーがいない場合 支援担当者が患者・家族の意向を確 認し、地域包括支援センターや居宅 介護支援事業所の紹介や必要な連絡 調整を行う。

診療情報提供



かかりつけ医

退院前カンファレンス開催

課題確認 情報共有

介護支援等連携指導料(入院中2回まで)

入院中

退院前













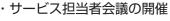
・収集した情報を踏まえ、利用者・ 家族をアセスメントする。

- ・退院後の生活を意識した生活課題 を検討する。
- ・在宅移行時のケアプランの原案を 作成する。
- ・退院前カンファレンスでの確認事 項を整理。

退院・退所加算(入院中3回まで)

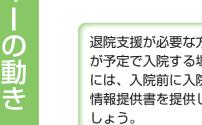






- ・ケアプランの確定
- ・ケアプランのモニタリング
- ・医療機関へ在宅での様子を 伝える。





日頃から

- ・利用者・家族へ入院 となったらすぐに連 絡をもらうように伝 えておく。
- 医療機関の連携窓口 を確認しておく。

退院支援が必要な方 が予定で入院する場合 には、入院前に入院時 情報提供書を提供しま

入院時情報提供書を医療機 関へ持参又は送る。

- ・入院前の生活状況
- ・継続している医療
- ・利用者・家族の思い
- ・ケアマネジャーの評価 等
- ・利用者の状況確認の為に面会 を行う。
- ・医療機関より情報収集
- ・必要に応じて病状説明に同席
- ・退院後の生活を見据えてケア プランの変更を検討
- 要介護度区分変更の必要性を

入院時情報連携加算(1)算定要件

入院時情報連携加算(2)を算定する場合には7日以 内に入院時情報提供書を医療機関へ持参又は送る。

ケアマネジャーの皆様へ

1 入院前の準備

- ・医療機関への情報提供に備え、利用者の状況を把握しておくことが必要です。
- ・6ページのシートを使用して、利用者(家族)からケアマネジャーに連絡が入るように説明しておきます。併せて、医療機関等からの情報取得及び提供のため、個人情報使用について説明し、同意を得ておきましょう。

2 入退院時における支援プロセスを意識し、連携を取ること

医療機関は、情報提供を待っています。

- □P11~13の一覧を参考に連絡を取り、担当スタッフ、訪問のタイミングなどを確認
- □入院時情報提供書、退院時連携シート、他ケアプラン等の提供
- □退院前カンファレンスの開催、退院予定等の情報提供の依頼
- □かかりつけ医へ入院について連絡

医療機関との情報交換時に留意したいこと

普段からの連携が大事です。質問が長いと「何が聞きたいのかわからない」と言われます。 「イエス」「ノー」で回答できる内容にするなど簡潔に質問することをお勧めします。

一人で判断せず、医療機関スタッフ(専門職)の助言や職場の同僚に助言をもらうなど しましょう。 出来るだけ(必須のことも あります)医療機関に出向 いて情報収集しましょう。



医療機関からの情報提供の方法は、様々である ことを理解しておきましょう。入院時に「退院 時連携シート」を渡して、ほしい情報を伝えて おき、退院時には、聞き取る姿勢で臨みます。

医療機関の入退院に関わるスタッフへ

1 介護保険について、知識を得ておきましょう



ケアマネジャーは、医療機関のスタッフに介護保険について正しく知ってほしいと思っています。

退院しても、すぐに介護サービスが利用できるわけではありません。施設入所のためには調整の時間を必要とします。

本人、ご家族に対して、「あなたの介護度は○○くらい」という不確かな情報提供は、禁物です。

医師・看護師の一言には、大きな影響力があります。

退院時には、スムーズな 情報提供を

在宅のケアスタッフへの引継ぎが 円滑に進むことは、患者(利用者) のサービス利用の際の利便性や安 心感を高めることにつながります。

ケアマネジャーの必要としている 情報を提供できるよう準備しておき ましょう。

3 ケアマネジャーへの連絡はなるべく早く

退院の目途が立ち次第、(退院日が不確定でも)ケアマネジャーに一報を。カンファレンスの日程がいつ頃になるか知らせてもらえると、予定が組みやすくなります。

4 地域包括支援センターをご利用ください

要介護者か要支援者か迷う場合は、対象者のお住まいの地区を担当する地域包括支援センターにご相談ください。

利用者・ご家族の方へ

利用者の方に、切れ目のないケアサービスを提供し、安心した療養生活を送って頂くために、以下の点についてお願い致します。

もしも利用者が入院された場合は…

- ①病院へは「保険証/お薬手帳/介護保険証|を持参してください。
- ②急な入院の場合、出来るだけ早く、担当ケアマネジャーに連絡をください。 また、あらかじめ入院の予定が決まっている場合は、事前にお知らせください。
- ③病院へは「担当ケアマネジャー」がいることをお知らせください。 (担当ケアマネジャーの「氏名」や「連絡先」など)

病院から何か説明があった場合は…

④利用者が退院後、すみやかに自宅での療養生活が始められるよう準備を進めるために、「今、 どんな状況か」を早めに知りたいので、病院からの説明内容は担当ケアマネジャーにも教えて ください。(特に、「病状」や「退院の目処」)

家に帰る準備をするために病院にお願いして欲しいこと

⑤退院の目処がみえてきたら、担当ケアマネジャーを病院へ呼んでくださるように、ご家族から も病院にお願いしてください。

個人情報使用同意書

1 使用する目的

在宅の介護サービス調整のために、必要な医療情報を医療機関や入所施設等から取得及び提供する。

2 使用にあたっての条件

- ①個人情報の提供は、1 に記載する目的の範囲内で必要最小限に留め、情報提供の際には関係者以外には決して漏れることのないよう細心の注意を払うこと
- ②事業者は、個人情報を使用した会議、相手方、内容等について記録しておくこと

3 個人情報の内容

- ・氏名、住所、健康状態、家族状況その他一切の利用者や家族個人に関する情報
- ・認定調査票(概況調査・基本調査・特記事項)、主治医意見書、介護認定審査会における判定 結果の意見(認定結果通知書)、入院時情報提供書、退院時連携シート、医療と介護との 連携連絡票
- ・在宅で療養するあるいは在宅で療養する予定がある場合、在宅医療 · 介護サービスを提供する事業所として、生命や身体の安全や健康維持のために知っておくべき医療情報
- ・その他の情報

年 月 日

平成

利用者又は代理人 氏名

EΠ

普段の連携に使える「医療と介護との連携連絡票」

連携の1つの手段です。上手に使いスムーズに連携をとりましょう。

2 介護(予防)情報連携連絡票(1号書式)

医療と介護との連携連絡票

| | | | 平成 | 牛 | 月 | H |
|----|--|-----|---|---|-----|----|
| 宛先 | 医療機関・薬局 の名称及び所在地 電話番号 FAX 番号 職 名 医師・歯科医師・薬剤師 氏 名 | 発信元 | 介護事業所の名称 及び 所在地 電話番号 FAX番号 職 名 氏 名 | | (発 | |
| | 人 石 (処) | | 以 名 | | (光) | 員丿 |

日頃より大変お世話になっております。下記の件につき先生と連絡をとりたいと思います。お忙しいところ 誠に恐れ入りますが、ご都合の良い連絡方法等につきまして、FAXにて返信をお願い申し上げます

*なお、この照会を行うこと及び先生から情報提供いただくことについては、

- □ ご本人の同意を得て、ご連絡いたします。 同意した日 平成 年 月
- □ ご本人の心身状況から同意は得られておりませんが、ご本人のために必要がありますのでご連絡いたし ます

| | 0 7 0 | | | | | | | | | | | |
|----|-------|-----|----------------------|-------------------|---------|------|------|-------|-----------------------|--------------------|-----|---|
| 利 | 氏 | 名 | | | | | | 介護度 | 要支援 要介護 申請中 | 1 · 2 1 · 2 · 3 | 4 . | 5 |
| 用者 | 住 | 所 | | | | | | TEL | | | | |
| | 生年 | 月日 | 明 | ・大・昭 | 年 | 月 | 日生 | (| 歳) | 男 | • 3 | 女 |
| | | | | ケアプラン作 | 成にあたり、 | 、病状等 | について | の指示・荷 | 確認など | | | |
| | 車絡内 | 숬 | | 医療系サービ | `スを導入する | るにあた | り、主治 | 医の意見 | 相談な | ど | | |
| , | 生和171 | 台 | | □ 利用者の下記状況についての相談 | | | | | | | | |
| | | | | 担当ケアマネ | ジャーにな | った挨拶 | | | | | | |
| <和 | 川用者ℓ |)照会 | 相談 | 談内容等> | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |

- ・挨拶文は不要、聞きたいことを単刀直入に記す。
- ・5行位が目安、それ以上になるときは別の手段で。(あくまで連携のきっかけです。)
- ・「Yes」「No」で答えられるような質問。
- ・見てもらうことが大切。読みやすい文章で記載を。(下記「医療と介護との連携マニュアル」記入例も 参考に)

担当者 職氏名

印

連絡方法等並びに回答書(返信)

| 連絡方法等 | | 直接会って話をします | (時間帯 | 月 | 日 | 時頃お出でください) | |
|----------|-----|-------------|------|---|---|------------|--|
| | | 電話で話をします | (時間帯 | 月 | 日 | 時頃電話をください) | |
| | | 文書で回答します | | | | | |
| <医師・歯科医師 | 師・氵 | 薬剤師からの回答・助言 | 言等> | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | 平成 | 年 | 月 | 日 | 氏名 印 | |

H25.8月改訂 長野県医療と介護との連携検討会

医療と介護との連携マニュアルより

●記入のポイント●

忙しい中でのやり取りになります。

医師・歯科医師・薬剤師に何を相談したいのか、何を伝えたいのか、何をお願いしたいのか明確に記入を していきましょう。

記入例①「本人がデイサービスに行かずに家族が困っています。ケアマネジャーとしても必要と感じます。 先生から勧めて頂きたく相談しました。」

- ②「内服が守られていないようです。先生から本人ご家族に助言お願いしたくご相談しました。」
- ③「血圧が最近常に180以上あります。デイサービスでの入浴は可能ですか?」

同意を得なくても良 いわけではありませ ん。同意を得られる ように説明をしま しょう。

入院時情報提供書(記入例とポイント)

| 医療機関 | 名 | 病 | 院 | | | | | |
|---------------------------|-------------------------------|------------------------|--------------------------|--------------------------|--|-----------------------|----------|-------------------------------------|
| 居宅介護支 | | | | 護支援専門員 | | | _ | |
| 問い合わせ: ふりがな | 先:電話 | FAX 男 | 退院前 | 前カンファレンス | スへの参加者 | 望(有)・無 | - I | |
| 氏 名 | 長野 市子 | | 生年月日 | | | (日 (78歳) |) | |
| 住 所 — | | | | 電 | 話 | | | _ ■住環境 必要に応じて |
| 住 | 環境に関する特記: 玄関 | | 差が多い | | | | _ | の写真」など |
| キーパー | 帚のみ ・その他 (3 人暮ら ノンに★印 | ン) 主介護者 氏 名 | 名 | _ | 電話 | | 4 | します。 |
| 家 | | | (| 170113 | 帯電話 | | 4 | |
| 構成 | | キーパーソン氏 | | 続柄: 三女) 続柄: 三女) | B話 ************************************ | | - | |
| · \ | 7 | 介 口日中独身 | | | T) #5.00 | | - | |
| 況 | 仕事多忙 | 護 ロサポート | できる家族や支持 要介護状態、認知 | 爰者が不在 □症である (ま | ミが治療中 |) | | |
| | | 等 □その他(| | |) | | 4 | |
| かかりつけ | 医療機関名 ○ 病院 | · 医 | 師名 | 連絡先 | 紹介状 (有)·無 | 受診方法 通院 訪問診療 | <u> </u> | |
| の 医療機関 | <u> </u> | | , , , | | 有・無 | 通院·訪問診療 | | |
| 区原版内 | | | | | 有·無 | 通院·訪問診療 | · 图 | |
| 最近半年間の | | | 3~ 29年12月 | | まは高い/繰り | | 7 | |
| <u> </u> | |) □ 要 支 援 訪問介護 □ 訪問 | 看護 □訪問』 | 「浴 □ 訪問」 | | 」 | ア | |
| 利 | 用状況 ダショートステイ ト護保険の自己負担割合 | □福祉用具貸与 | | | 多 □他(| |) | |
| 年金などの種類 | | 生年金 □障害年金 | | | | | | - ■食形態 |
| 食事 | 自立·見守り·一部分 |)助・全介助 | (^゚-スト 義歯の使用 | ・ 刻み・ソフト | 食·普通· 無· 有 | | 7 1 | (固さ、調理法 |
| 口腔ケア | | ↑助・全介助 — | 嚥下機能 | むせる | | | | - かかりつけ |
| 身 移 乗 | | | 多動 杖・車椅 F段 ストレッチャ- | 子・シルバーカー・ | ・ 歩行器・ - びき |) | | と連携して普 情報を得てお |
| . 体 排泄 | | r助·全介助 | (MD(洋) 利 | | | ・カテ-テル等) | 1 | を意識して |
| A D 住環境 | $\overline{}$ | 具 特殊寝台)·布 | | 浴室【段差(| | り(無有)】 | 7 | しょう。 |
| | 本 自立・見守り・ 自立・見守り・ | 部介助・全介 | | 自立・見 | 守り・←部介 |)助・全介助 | - | |
| 入席庫 | 無 有 拘縮 | | 能ケコー視ス | | なし 口やや | | | |
| が 活 認知症 □無 | 無・衝 | | カーミ 聴力 シュ 聴力 ョニ 言詞 | | なし 口やや なし 口やや | | - | |
| ─ 状 □幻視 | ·幻聴 □興奮 □焦燥 | ·不穏 誰。の### | ヨニ 言語 | | なし 回やや | | 1] | - ■お薬に関す |
| 沈 神 団昼夜 | □暴力/攻撃性 □介 逆転 □徘徊 □危険行 | 護への抵抗 庁為 □せん妄 | 服薬管理 | 理 口自己管 | | □その他 一 | | 事項 |
| □不問 | 『行為 □その他(『(薬の服用: 無 : | <i>)</i> 有) | (7 (合 台)))) | | り服用 □時々 れが多い、処∑ | マ飲み忘れ 方が守られていな! | ۸, | ・必要に応じ 薬以外の薬剤 |
| | コールの問題 飲酒量 1日あたり日本酒 | 換算 合) | | 宇記 平項 | | | | る情報なども |
| 本人の趣味 | 手先が器用で編みも | のが得意。 | | について、ケアマ 要な要件、その他 | | の意見 | 1 | てください。 /パッチなど) |
| 関心ごと、家 での役割など | 今は夫の話し相手。 | 1 | | | | | <u>-</u> | ・お薬手帳 <i>の</i> |
| | 夫や娘の支援を受け | かが心穴で草 | - | | | | | も良いでしょ |
| 在 宅 本人の き 前 活 | ろいなの文様を受けらしたい。 | るいつかし否 | | | | とな限り自宅で als 3 必然。4 | | |
| 間 活 | • • • • • | 64.41- | 1 | | |]に入所等の利 | 1 | |
| つ 家族の 意向 | 本人の意向に沿って | \ | ` 用も必要か | いと考えてい | ます。 | | | |
| 7 | るようサービスを利力 | 打したい。 | | | | | ┙╷ | |
| | | | | \ | | | | |
| | | \ ■本人のi | 趣味 | | \ ■ケアマネ | ベジャーとして | | |
| | | | 強み」に焦点を | | 利用者の存 | E宅生活継続が同 | _ | |
| | | こだ情報, | を提供しましょ | J. | 能となるが します。 | 犬況を考慮し記録 | EX. | |
| | | | | | | | | |

退院時連携シート(記入例とポイント)

入院日

月

日

退院時連携シート(医療機関→ケアマネジャー)

| | | | | | | | 退院(予定)日 | | 牛 | 月 日 | |
|-----|----------|--|------------------------------|---|----------|--|-----------------|-------|-----------|--------|--|
| | | 居宅介護支 | 支援事業所: | | | <u>介</u> | 護支援専門員: | | | | |
| 留 | 意事項 | <u> </u> | | | | | | | | | |
| 2 | 医療標 | 幾関は、ケア | マネジャーの | 医療機関から情報を得聞き取りを想定し、準備プァレンスで情報共有で | しておき | ます。(事前の | 記入が可能であれば | 記入) | | しょう。 | |
| _ | 5.11.1 | \$ L. | | | _ | 1 | | | | | |
| | ふりた | いな | | | | | | 0 :5 | | | |
| L | 氏 | 名 | | 年月 | 日 | (7 | 8 歳) | | | | |
| 退 | 院時0 | つ要介護度 | □なし [| □申請中 ☑要 区分 | 分変更 | | | | | | |
| | 入院原 | 因疾患 | 誤えん! | 生肺炎、すい癌 | | | | | | | |
| | 退院後 | 0) | 院していた病[| 院 ☑入院前のかかり | つけ医(| |) | 受診 | 通院 | 訪問診療 | |
| 2 | ፟ቜ療機┃ | 関 □ こその | の他の医療機 | 関(| | |) | 方法 | 通院 | 記·訪問診療 | |
| (今 | ·後の見 | | | 見立て・変化の可能性に 後、どんなことが起こりうる | | | 病状等の説明に対する | る本人・家 | 族の反 | 応・受け止め | |
| | | | 客ちていく方向 | | | | 病状は家族 | にしてく | れれ | ばよいと | |
| / | ベース | に膵癌が | あるため、 | 今後は急変の可能性 | 生もある | る。食事量 | 本 言っている。 | | | | |
| d | の低下 | でや体力の | 低下が予想 | 思される。飲み込み | が悪く | なっており | | | | | |
| 늍 | 呉えん | /性肺炎を | 繰り返すお | それあり。 | | | 病状が進行していくことは、理解 | | | | |
| | 1 | | | | | | 家している。延 | 命治療の | の希望 | 望はない。 | |
| | | | | | | | | | | | |
| 17 | | 禁忌 | の有無 | | | 禁忌の内 |] 容·留意点 | | | | |
| | 禁忌 事項 | 口無 | □有 | | | | | | | | |
| | | | | 処置内容 | | | 在宅で継ん | 続するため | りの要 | 件 | |
| / | 医 | □無 □点滴 [| □酸素療法 | □喀痰吸引 □気管 | 切開 | □褥瘡処置 | 自然排尿が困難 | | | | |
| | 療処 | □ストーマ(| 尿路·消化管 | □音が扱う □ □ 経管学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 栄養 □ |]経腸栄養 | 時々浣腸が必 | 要 | | | |
| | 置 | | ,ル □ ¹ 付 □その他(| | J/10 | ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | 尿力テの交換: | が必要 | | | |
| 退院 | 看 | 口無 | 水分制限 |]食事制限 | | ダロ腔ケア | 全身状態の観響 | 察が必要 | 要 | | |
| 後 | 護の | □清潔ケア | | トロール 図排泄 口皮 | | | | | | | |
| に必 | 視 | ☑療養上の |)指導(食事: | 水分・睡眠・清潔ケア・持 | 非泄など) |) | | | | | |
| 要な | 点 | □ターミナル□その他(| ル | |) | | | | | | |
| 事柄 | IJ | |]本人指導 | | 二、, フ 绘 | RE | 立位や足ぶみの | の動作 | | | |
| l l | ハ | | | □肋刀瑁強練省 □ハ 图 □起居·立位等基本 | 首 | 継続が必要 | | | | | |
| | ビリ | 口言語訓絲 MADI 練習 | | 嚥下訓練 タイトイレ動作/移乗/ヤ |) | | | | | | |
| | Ó | □IADL練習 | 図(買い物/訓 | 周理/他) | | • | | | | | |
| | 視点 | □疼痛管理 □地域活動 | | ŧ具·福祉用具等管理 Ł会参加支援 □就労 | | 耐容能練習 | | | | | |
| - 1 | 1 | □その他(| | | | | | | | | |

■各項目で聞き 取った内容は、課 題整理の覚え書き として記録します。

■看護の視点でターミナルにチェックが付いた場合は、「訪問看護」につなげることを意識しましょう。

動問看護の必要性は病状により変化しやすいものです。 退院後もアセスメントを十分に行いケアプランを見直していきましょう。

■リハビリにつな げる視点でも情報 収集しましょう。

■医師はどのような説明をしているのかを、そのまま記録します。 また、その説明に対する本人、家族の反応を「発した言葉」で記載す ることも良いでしょう。

ケアマネジャーはどのような情報がほしいのか、あらかじめ 医療機関に伝えておきましょう。

| H H | 犬兄・環竟な課題 (阻害要 | いて | もらう | ようにする。夫も持病があり、 <i>ヨ</i> | 三女も多忙のため目宅生活も厳 | しい状況。 |
|-------------------|---------------|---------------|------------|---|--------------------------|-----------------|
| | ど因 | | | 状 況 | 支援内容等 | 見通し |
| F | | 食事 | | 自立・見守り・一部介助・全介助 | 水分にはトロミをつける。 | 光通じ |
| | | | | 刻み・ソフト食・普通・経管栄養) | 小がにはトロミをがる。 | |
| | | 口腔ケア | L | 自立・見守り・一部介助・全介助 | | |
| | | | の使用 下機能 | | | |
| | | 移乗 | | 自立・見守り・一部介助・全介助 | 動作訓練。 | |
| | | 移動移動 | - | 自立・見守り・(部介助・全介助 | | |
| | 身 | 手段 | ストレッ | チャー・その他(|) | |
| | 体 | 排 泄 (Mu | | 自立・見守り・一部介助・全介助)・Pトイレ・手すり・おむつ・カテーテル | | |
| Α | | 更衣清る※ | | 自立・見守り・一部介助・全介助 | が必要。 | |
| | 生 | 湿 入浴 整容 | | 自立・見守り・一部介助・全介助 自立・見守り・一部介助・全介助 | | |
| 。 | 活 | 麻痺 | (| n 有 拘縮 無·有 | | |
| 院時 | 1/\ | カーミー | 視力 聴力 | ☑問題なし □やや難あり □困難 | _ | |
| | 況 | 3 = - | 言語 | □問題なし ☑やや難あり □困難 | | |
| | | 認知症 | | □問題なし ☑やや難あり □困難無・ 有 | \J7 L +5% 6V (1) + ± 1 1 | |
| | | 口無口幻視 | · 幻聴 | □興奮 □焦燥·不穏 | 認知機能の維持のため 程よい刺激を。 | |
| | | # □妄想 | □暴 | カ/攻撃性 □介護への抵抗 □徘徊 □危険行為 □せん妄 | 作品をおりがなる。 | |
| | | 面 □^潔 | | コその他() 服用: 無 · 有) | | |
| | | ロアル | コール | | | |
| - | | <u>ļ </u> | | 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 | ── ── 家族に服薬指導 | |
| | 服薬 | | | 処方通り服用 □時々飲み忘れ 飲み忘れが多い、処方が守られていない | | |
| | □刖 | | 記項 | | | |
| $\frac{\perp}{1}$ | 回目 | 聞き取り (面談 E | | 情報提供者 | ± 者名·職種 | メモ (本人との面会、連絡先等 |
| 情 報 交 | 1 | 年月 | 日 | □医師() □看護師() □歯科医師 □MSW()□(|) 5·歯科衛生士() | 本人と面会 状況把握 |
| (換 の | 2 | □医師() ☑看護師(| | | | 退院前カンファ |

■「退院後の課題・ 阻害要因」を整理した上で各項目の「状況」「支援内容」「見通し」につなげていきましょう。

■見通しはおおよその「到達可能なレベル」と その「期間」について検討して記載します。

■情報交換した日、誰と話したかなど記入しておきます。 メモ欄には、本人との面会の有無や今後の担当者連絡先など記載します。

[※]医療機関は、退院時カンファレンス(介護支援等連携指導料など)にも活用いただけます。

^{※「}入院時情報提供書」及び「退院時連携シート」の記載注意事項は、㈱日本能率協会総合研究所作成の「入退院時におけるケアマネジャーの医療機関等との連携・情報収集の手引き」を元に作成しております。

医療機関連携窓口リスト (アイウエオ順)

| | 病院 | 铝 | | 医師 | への連絡・相談方法 | | 病状等に関る相談 | 受診に関する相談 | 退院調整・担当者 会議等に関する 連絡・相談窓口 | 介護保険主治医 意見書・指示書 連携連絡票等の依頼窓口 | その他の相談窓口 |
|--------------|---------------|----------------|-------|----------------|------------------------|----------------|----------------------|----------------------|--------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|
| | | | | 方法 | 電話 | 担当部署 | 医療連携室 | 医療連携室 | 医療連携室 | 医療連携室 | 事務部 |
| | | | | | | 担当者 | MSW | MSW | 退院調整看護師 | MSW | 事務長 |
| 愛 | 和 | 病 | 院 | 備考 | | TEL/FAX | 226-3863 223-7168 | 226-3863 223-7168 | 226-3863 223-7168 | 226-3863 223-7168 | 226-3863 223-7168 |
| | | | | | | 休日夜間 の対応 | 無 | 無 | 無 | _ | _ |
| | | | | 方法 | 電話·文書FAX | 担当部署 | 外来患者は各科外来入院患者は病棟 | 総看護師長 | 総看護師長 | 医事課 | |
| 胡口 | 1 <i>+</i> r+ | ĭ ∕n ris | = P;= | | | 担当者 | 看護師 | 総看護師長 | 総看護師長 | 介護保険担当 | |
| 别口 | ルタリ | いが | | 備考 | | TEL/FAX | 215-8081 215-8202 | 215-8081 215-8202 | 215-8081 215-8202 | 215-8081 215-8202 | |
| | | | | | | 休日夜間 の対応 | 無 | 無 | 無 | - | - |
| | | | | 方法 | 電話·文書FAX | 担当部署 | 外来・病棟 (入院患者) | 外来・地域連携室 | 地域医療連携室 | 地域医療連携室 | 地域医療連携室 |
| | | | | | | 担当者 | 看護師 | 看護師 | 社会福祉士 | 社会福祉士 | 社会福祉士 |
| 朝 | 日 | 病 | 院 | 備考 | | TEL/FAX | 244-6411 244-5969 | 244-6411 244-5969 | 217-8501 217-8502 | 217-8501 217-8502 | 217-8501 217-8502 |
| | | | | | | 休日夜間 の対応 | 病棟(救急外来対 応) | 病棟(救急外来対 応) | 無 | - | _ |
| | | | | | する多職種への要望の際の注意事項等) | 連携連絡票 りスムーズ | 等で医師に意見や に連携できると思 | 指示を求める場合に います。 | は、FAXだけでなく | (地域連携室にTEL | を頂いた方が、よ |
| | | | | 方法 | 文書FAX | 担当部署 | 外来·病棟(入院 患者) | 外来又は看護部長 | PSW又は看護部 長 | PSW | 看護部長 |
| | | | | | | 担当者 | 看護師 | 外来看護師又は看 護部長 | PSW又は看護部 長 | PSW | 看護部長 |
| 上 | 松 | 病 | 院 | 備考 | | TEL/FAX | 241-1628 259-0961 | 241-1628 259-0961 | 241-1628 259-0961 | 241-1628 259-0961 | 241-1628 259-0961 |
| | | | | | | 休日夜間 の対応 | 無 | 無 | 無 | _ | _ |
| | | | | | する多職種への要望の際の注意事項等) | 判断に迷う | ケースはまずは看詞 | 護部長までお問い合 | 合わせください。 | | |
| | | | | +:+ | 文書FAX・文書 郵送 | 担当部署 | 無 | 無 | 無 | 医事 | |
| - 1 - | 田マ | \ = | 7÷ | | | 担当者 | 看護師(内容によ ります) | 看護師(内容によ ります) | 看護部長 | 担当事務 | |
| 北 | 野 | 病 | 院 | 備考 | | TEL/FAX | 241-0631 259-1141 | 241-0631 259-1141 | 241-0631 259-1141 | 241-0631 259-1141 | |
| | | | | | | 休日夜間 の対応 | 無 | 無 | 無 | _ | _ |
| | | | | 方法 | 電話·文書FAX· 文書郵送 | 担当部署 | 地域連携室 | 地域連携室 | 地域連携室 | 地域連携室 | 地域連携室 |
| | | | Ī | | | 担当者 | | | | | |
| 栗 | 田 | 病 | 院 | 備考 | | TEL/FAX | 224-3961 224-3971 | 224-3961 224-3971 | 224-3961 224-3971 | 224-3961 224-3971 | 224-3961 224-3971 |
| | | | | | | 休日夜間 の対応 | 無 | 無 | 無 | _ | _ |
| | | | | 方法 | 電話・文書FAX・ 文書郵送 | 担当部署 | 外来・病棟 | 外来 | 地域連携室 | 事務 | ショート/居宅/訪 看 |
| | | | | | | 担当者 | 外来師長 病棟師長 | 外来師長 | 連携室師長 | 事務主任 | 相談員/ケアマネ ジャー /訪問看護 師 |
| 小 | 島 | 病 | 院 | 備考 | | TEL/FAX | 217-3861 217-3821 | 217-3861 217-3821 | 217-3861 217-3821 | 217-3861 217-3821 | TEL217-3864/217-3865/217-3866 |
| | | | | | | 休日夜間 の対応 | 無 | 無 | 無 | _ | _ |
| | | | | | する多職種への要望 の際の注意事項等) | 連携に関し | ての困りごと、課題 | 題に関しては連携室 | | 0 | |
| | | | | 方法 | 文書FAX | 担当部署 | 連携室 | 連携室 | 連携室 | 医事課 | 連携室 |
| | | | Ī | | | 担当者 | 相談担当 | 相談担当 | 相談担当 | 介護保険担当者 | 相談担当 |
| 小木 | 木 脳 | 道神 | | 備考 | | TEL/FAX | 241-6221 241-0262 | 241-6221 241-0262 | 241-6221 241-0262 | 241-6221 241-0262 | 241-6221 241-0262 |
| 外 | 枓 | 洒 | 院 | | | 休日夜間 の対応 | 無 | 無 | 無 | - | _ |
| | | | ſ | | する多職種への要望の際の注意事項等) | 平日9時~ | 17時の対応となり | ます。 | | | |

| | 病院 | 完名 | | 医師 | への連絡・相談方法 | | 病状等に関る相談 | 受診に関する相談 | 会 議 等 に 関 す る | 介護保険主治医 意見書・指示書 連携連絡票等の依頼窓口 | その他の相談窓口 |
|-----|-----------|----------------|------------|----|----------------------|--------------|-------------------------------|----------------------|----------------------|-----------------------------------|----------------------|
| | | | | 方法 | 文書FAX·文書 郵送 | 担当部署 | 看護部 | 看護部 | 看護部 | 事務部 | 看護部 |
| | | | | | | 担当者 | 総看護師長 | 総看護師長 | 総看護師長 | 事務担当者 | 総看護師長 |
| 小 | 林 | 病 | 院 | 備考 | | TEL/FAX | 226-7880 224-8657 | 226-7880 224-8657 | 226-7880 224-8657 | 226-7880 224-8657 | 226-7880 224-8657 |
| | | | | | | 休日夜間 の対応 | 無 | 無 | 無 | _ | _ |
| | | | | 方法 | 電話·文書FAX· 文書郵送·面談 | 担当部署 | 医療相談室 | 医療相談室 | 医療相談室 | 医療相談室 | 医療相談室 |
| | | | | | ABASE BIK | 担当者 | MSW | MSW | MSW | MSW | MSW |
| 竹 | 重 | 病 | p: | 備考 | | TEL/FAX | 234-1281 235-1365 | 234-1281 235-1365 | 234-1281 235-1365 | 234-1281 235-1365 | 234-1281 235-1365 |
| 1,1 | ᆂ | 71/3 | PJL | 湘石 | | 休日夜間 | 無 | 無 | 無 | - | - |
| | | | | | する多職種への要望 | の対応 経済状況等 | も事前に分かれば | | 7111 | | |
| H | | | | | の際の注意事項等) | | り立事者は夕むり立 | | | <u> </u> | |
| | | | | 万法 | 文書FAX | 担当部署 | 入院患者は病棟 | 外来 | 看護部 | 医事課 | 看護部 |
| _ | _ | \ = | <i>7</i> ⇔ | | | 担当者 | 看護師 | 看護師 | 師長 | 介護保険担当 | 師長 |
| | 中 | 病 | 院 | 備考 | | TEL/FAX | 243-1263 259-0950 | 243-1263 259-0950 | 243-1263 259-0950 | 243-1263 259-0950 | 243-1263 259-0950 |
| | | | | | | 休日夜間 の対応 | 無 | 無 | 無 | _ | _ |
| | | | | 方法 | 文書FAX | 担当部署 | 相談室 | 相談室 | 相談室 | 相談室 PSW | 相談室 |
| | | | | | | 担当者 | PSW 243-7600 | PSW 243-7600 | PSW 243-7600 | 243-7600 | PSW 243-7600 |
| 鶴 | 賀 | 病 | 院 | 備考 | | TEL/FAX | 259-0975 | 259-0975 | 259-0975 | 259-0975 | 259-0975 |
| | | | | | | 休日夜間 の対応 | 上記番号に連絡し て下さい | 上記番号に連絡し て下さい | 無 | _ | _ |
| | | | | | する多職種への要望の際の注意事項等) | 病状等の相 | 談(緊急時を除く) | ·受診相談(初診相 | | | の対応となります。 |
| | | | | 方法 | 文書FAX | 担当部署 | 看護科 | 看護科 | 価価相談至 | 争伤ピンター | 医療福祉相談室 |
| 豊 | 野 | 病 | 院 | | 医師への連絡・相 | 担当者 | 外来患者は外来看護師 入院患者は病棟看護師 | 外来看護師 | 療福祉相談員 | 医事・保険請求担 当者 | 医療福祉相談員 |
| | 푀 | 783 | РУБ | 備考 | 談は連携連絡票を 活用下さい。 | TEL/FAX | 257-2470 257-4486 | 257-2470 257-4486 | 257-2470 257-4486 | 257-2470 257-4486 | 257-2470 257-4486 |
| | | | | | M/II C 0 % | 休日夜間 の対応 | 無 | 無 | 無 | _ | _ |
| | | | | 方法 | 文書FAX | 担当部署 | 外来担当は外来 入院患者は看護師 長 | 外来 | 病棟 | 事務 | 連携窓口 |
| ナ | 力 | ジ | マ | | | 担当者 | 外来看護主任/ 看護師長 | 外来看護主任 | 看護師長 | 担当事務 | 看護師長 |
| 外 | 科 | 抦 | 院 | 備考 | | TEL/FAX | 284-8585 284-8589 | 284-8585 284-8589 | 284-8585 284-8589 | 284-8585 284-8589 | 284-8585 284-8589 |
| | | | | | | 休日夜間 の対応 | 無 | 無 | 無 | _ | _ |
| | | | | 方法 | 文書FAX | 担当部署 | 外来患者は各科外来 入院患者は病棟 | 更生相談室 | 更生相談室 | 受付 | 更生相談室 |
| 長 | 野県 | 立終 | 合 | | | 担当者 | 看護師 | 看護師 | MSW | 事務担当 | MSWまたは看護 師 |
| | ハビ ョンt | | | 備考 | | TEL/FAX | 296-3953 296-3943 | 296-3953 295-0716 | 296-3953 295-0716 | 296-3953 296-3943 | 296-3953 295-0716 |
| | | | | | | 休日夜間 の対応 | | 無 | 無 | - | - |
| | | | | 方法 | 文書FAX | 担当部署 | 外来患者は各科外来 入院患者は地域医療 連携室 | 各科外来 | 地域医療連携室 | 医事課 | 地域医療連携室 |
| 長 | 野市 | 民病 | 院 | | 医師への連絡・相 | 担当者 | 外 来 看 護 師/ MSW·連携室看 護師 | 外来看護師 | MSW·連携室看 護師 | 介護保険担当 | MSW·連携室看 護師 |
| | | | | 備考 | 談は連携連絡票を 活用下さい。 | TEL/FAX | 295-1199 295-1152 | 295-1199 295-1152 | 295-1199 295-1152 | 295-1199 295-1152 | 295-1199 295-1152 |
| | | | | | | 休日夜間 の対応 | 救急外来での対応 | 救急外来での対応 | 無 | - | _ |
| | | | | 方法 | 文書FAX | 担当部署 | 地域医療連携室 | 地域医療連携室 | 地域医療連携室 | 医師業務支援課 地域医療連携室 | 地域医療連携室 |
| 長里 | 野赤十 | 字病 | 5院 | | 医師への連絡・相 | 担当者 | 看護師 | 看護師 | 看護師または MSW | 介護保険指示書担 当者/事務(連携 連絡票) | MSWまたは看護 師 |
| | | | | 備考 | 談は連携連絡票を 活用下さい。 | TEL/FAX | 226-4131 224-1057 | 226-4131 224-1057 | 226-4131 224-1057 | 226-4131 224-1057 | 226-4131 224-1057 |
| | | | | | | 休日夜間 の対応 | 無 | 救急外来での対応 | 無 | _ | _ |
| | | | | | l | | L. | | I. | 1 | I. |

| 病院名 | 医師 | への連絡・相談方法 | | 病状等に関る相談 | 受診に関する相談 | 退院調整・担当者会議等に関する | 介護保険主治医 意見書・指示書 | その他の相談窓口 | | | | |
|-----------------------------|--------|--------------------------------|----------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|---------------------------------------|-------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| | | | 担当部署 | 地域連携室 | 地域連携室 | 連絡・相談窓口 医療福祉相談室 | 連携連絡票等の依頼窓口 医師支援課 | 医療福祉相談室 | | | | |
| | אונו | 中田 入目I A/\ | 担当者 | 地域連携看護師 | 地域連携看護師 | 病棟担当MSW | 支援課職員 | MSW(その時いる | | | | |
| 長野中央病院 | 備老 | 地域連携室へ | TEL/FAX | 234-3345 | 234-3345 | 234-3211(代) | 234-3211(代) | もので対応) 234-3211(代) 234-320(本) | | | | |
| | כי מוו | | 休日夜間 | 234-3236 無 | 234-3236 無 | 234-3390(直) | 234-3362 – | 234-3390(直) — | | | | |
| | 方法 | 文書FAX | の対応 担当部署 | 地域医療連携課 | 地域医療連携課 | 地域医療連携課 | | 地域医療連携課 | | | | |
| | | | 担当者 | MSWまたは看護 師 | MSWまたは看護 師 | MSWまたは看護 師 | MSW | MSWまたは看護 師 | | | | |
| 長野松代合病院 | 備考 | 医師への連絡・相 談は連携連絡票を 活用下さい。 | TEL/FAX | 278-2031 | 278-2031 | 278-2031 278-9167 | 278-2031 278-9167 | 278-2031 278-9167 | | | | |
| | | | 休日夜間 の対応 | 無 | 救急外来での対応 | 無 | _ | - | | | | |
| | | する多職種への要望の際の注意事項等) | 連携に関す | るお問い合わせは、 | 地域医療連携課个 | へご連絡下さい。 | | | | | | |
| | 方法 | 電話·文書FAX | 担当部署 | 外来患者は各科外来 入院患者は病棟 | 外来 | 病棟 | 事務 | 事務 | | | | |
| 東口病院 | | | 担当者 | 護師 | 総看護師長又は看 護師 | 自設則 | 事務担当者 | | | | | |
| | 備考 | 自院の患者のみ対 応可 | TEL/FAX | 227-0700 224-8654 | 227-0700 224-8654 | 227-0700 224-8654 | 227-0700 224-8654 | 227-0700 224-8654 | | | | |
| | | | 休日夜間 の対応 | 病棟 | 病棟 | 無 | _ | - | | | | |
| | 方法 | 文書FAX | 担当部署 | 地域医療連携室 | 地域医療連携室 | 地域医療連携室 | 事務部企画課医事 | | | | | |
| 東長野病院 | /±±.±∠ | まずはFAXを送信して下さい。各 | 担当者 TEL/FAX | MSW 296-1111 296-1189 | MSW 296-1111 296-1189 | MSW 296-1111 296-1189 | 事務担当者 296-1111 296-1189 | MSW 296-1111 296-1189 | | | | |
| | 方法 | 担当者から連絡します。 | 休日夜間 の対応 | | 無 | 無 | - | - | | | | |
| | 方法 | 文書FAX·文書 郵送·面談 | 担当部署 | 外来 | 外来 | 外来 | | | | | | |
| | | | 担当者 | 連携担当看護師 | 連携担当看護師 | 連携担当看護師 | 連携担当看護師 | 総看護師長 | | | | |
| 東和田病院 | 備考 | 備考 | 備考 | 備考 | 備考 | 連携連絡票中心で(関係確立後は電 | TEL/FAX | 243-4895 259-0960 | 243-4895 259-0960 | 243-4895 259-0960 | 243-4895 259-0960 | 243-4895 259-0960 |
| | | 話も可) | 休日夜間 の対応 | 無 | 無 | 無 | _ | _ | | | | |
| | 方法 | 文書FAX | 担当部署 | 地域医療連携課 | 地域医療連携課 | 地域医療連携課 | ①主治医意見書:医療秘書課 ②指示書·連絡票:地域 医療連携課 | 地域医療連携課 | | | | |
| 南長野医療センター | | | 担当者 | 師長又はMSW | 師長又はMSW | MSW | ①担当事務 ②MSW | MSW | | | | |
| *** / ユーレ/// ^ 、亡 ロ宀 | 備考 | 連携連絡票にて | TEL/FAX | 292-2261 261-1063 | 292-2261 261-1063 | 292-2261 261-1063 | 292-2261 261-1063 | 292-2261 261-1063 | | | | |
| | | | 休日夜間 の対応 | 日当直看護師 | 救急外来 | 無 | _ | _ | | | | |
| | | する多職種への要望 の際の注意事項等) | 誰に相談し | たらよいかわからフ | ない場合は、地域医 | 医療連携課MSWま ⁻ | でご連絡下さい。 | | | | | |
| | 方法 | 文書FAX | 担当部署 | 外来患者は各科外来 入院患者は病棟 | 各科外来 | 地域医療連携室 | 地域医療連携室 | 地域医療連携室 | | | | |
| 南長野医療センター | | | 担当者 | 看護師 | 看護師 | MSWまたは看護 師 | | MSWまたは看護 師 | | | | |
| 新町病院 | 備考 | 医師への連絡・相 談は連携連絡票を 活用下さい。 | TEL/FAX | 262-3111 262-3411 | 262-3111 262-3411 | 262-3115 262-3115 | 262-3115 262-3115 | 262-3115 262-3115 | | | | |
| | | , H, H, T | 休日夜間 の対応 | 無 | 無 | 無 | _ | _ | | | | |
| | 方法 | 文書FAX | 担当部署 | 外来患者は外来 入院患者は病棟師長 | 外来 | 事務 | 事務 | | | | | |
| ++ 1+ 2+ | | | 担当者 | 看護師 | 看護師 | MSW | MSW | | | | | |
| 若 穂 病 院 | 備考 | 医師への連絡・相 談は連携連絡票を | TEL/FAX | 282-7111 282-7117 | 282-7111 282-7117 | 282-7111 282-7117 | 282-7111 282-7117 | | | | | |
| | | 活用下さい。 | 休日夜間 の対応 | 無 | 無 | 無 | _ | _ | | | | |

地域包括支援センター

| No. | 施設名 | 所 在 地 | 電話番号 | 担当地域 |
|-----|-----------------------------------|---------------------|----------|--------------------------|
| 1 | 長野市 中部 地域包括支援センター | 鶴賀緑町1613(長野市役所内) | 224-7174 | 戸隠・鬼無里 |
| 2 | 長野市 中部 地域包括支援センター 篠ノ井支所駐在 | 篠ノ井御幣川281-1 | 292-3358 | 篠ノ井 (横田・合戦場・ 東福寺・西寺尾) |
| 3 | 長野市地域包括支援センター 博愛の園 | 浅川東条295-5 | 256-6530 | 第二・浅川・芋井 |
| 4 | 長野市地域包括支援センター ケアポート三輪 | 三輪5丁目43-20 | 235-2215 | 三輪 |
| 5 | 長野市地域包括支援センター 安茂里 | 安茂里1775 | 226-3895 | 安茂里・小田切・七二会 |
| 6 | 長野市地域包括支援センター コンフォートきたながいけ | 北長池935 | 254-5250 | 大豆島・朝陽 |
| 7 | 長野市地域包括支援センター コスモス | 小島田町449 | 284-2166 | 更北 |
| 8 | 長野市地域包括支援センター ケアプラザわかほ | 若穂川田1830 | 282-1631 | 若穂 |
| 9 | 長野市地域包括支援センター ニチイケア高田 | 高田1031-1 | 269-0666 | 古牧 |
| 10 | 長野市地域包括支援センター 星のさと | 篠ノ井小松原2359-25 | 261-1588 | 川中島・篠ノ井(共和) |
| 11 | 長野市地域包括支援センター 若槻ホーム | 上野1-1462-1 | 296-3303 | 若槻 |
| 12 | 長野市地域包括支援センター 芹田 | 栗田732-1 | 217-5650 | 芹田 |
| 13 | 長野市地域包括支援センター 豊野(サブセンター) | 豊野町豊野655-5 | 219-2607 | 豊野 |
| 14 | 長野市地域包括支援センター 富竹の里 | 富竹1621 | 295-7780 | 古里・柳原・長沼 |
| 15 | 長野市地域包括支援センター 吉田 | 吉田3丁目22-41 ノルテながの1F | 266-0567 | 吉田 |
| 16 | 長野市地域包括支援センター コンフォートにしつるが | 鶴賀西鶴賀町1484-5 | 219-3510 | 第一・第三・第四・第五 |
| 17 | 長野市地域包括支援センター 桜ホーム | 篠ノ井二ツ柳1432-3 | 290-1155 | 篠ノ井(川柳・塩崎)・信更 |
| 18 | 長野市在宅介護支援センター 長野松代総合病院 | 松代町松代183 | 278-2058 | 松代 |
| 19 | 長野市在宅介護支援センター 篠ノ井総合病院 | 篠ノ井会666-1 | 261-1062 | 篠ノ井 (中央・信里) |
| 20 | 長野市在宅介護支援センター 新町病院 | 信州新町上条137 | 291-2305 | 信州新町・中条・大岡 |

在宅介護支援センター

| No. | 施 設 名 | 所 在 地 | 電話番号 | 担当地域 |
|-----|---------------------------|-------------|----------|--------------------------|
| 1 | 長野市在宅介護支援センター インターコート藤 | 青木島町綱島782-6 | 284-6215 | 更北(青木島・真島) |
| 2 | 長野市在宅介護支援センター やすらぎの園 | 篠ノ井杵淵213-4 | 293-6160 | 篠ノ井 (横田・合戦場・ 東福寺・西寺尾) |
| 3 | 長野市戸隠在宅介護支援センター | 戸隠豊岡1384 | 254-2745 | 戸隠 |
| 4 | 長野市 鬼無里 在宅介護支援センター | 鬼無里160-3 | 256-2962 | 鬼無里 |
| 5 | 長野市 大岡 在宅介護支援センター | 大岡乙254-1 | 266-2460 | 大岡 |
| 6 | 長野市在宅介護支援センター すめらぎ | 中条住良木8291-1 | 268-3301 | 中条 |

様式2 入院時情報提供書 (ケアマネジャー→医療機関)

| 入院日 | 左 | \Box | |
|------|---|---------------|--|
| ᄼᄓᅲᄓ | | $\overline{}$ | |

| - | | | 医療 | 幾関名 | | | | | 病 | 院 | • | | | | | | | | |
|-----------|------------------------|---------|-------------|-----------------------|-----------------|-------|------------|------|-----------|----------|---------------|----------------------|-----------------|------------|--------------------|------------|------------|------|---------------|
| <u> </u> | | | | 美支援事業 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 問い合わせ先:電話 FAX sylvia 用 | | | | | | | 3 T | | 退 | 院前カン | ファレ | ンスへ | への参 | 多加希 | 望有 | ・無 | ŧ | |
| 「日首ケアアスジア | A 日 | | 名 | | | | 村 | | <u> </u> | 生年 | 月日 | | | 年 | 月 | | 日 (| | 歳) |
| | 住 | È | 所 | | | | | | | | | | Ī | 1 話 | | | | | |
| | I_ | | | 住環境に関 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 夫婦のみ・・ ペーソンに★印 | | 人暮らし) | 主介 | 護者 | 氏 名 | , | | | | 電記 | 5 | | | | |
| | 多 | Ę | | | | | | | | | | (続柄: |) | 携帯電 | - | | | | |
| | 樟 成 | | | | | | キーバ | ニーソン | 氏 名 | , | | (続柄: |) | 電記 携帯電 | _ | | | | |
| | · 状 汤 | | | | | | 護力 | □サ; | 族が要 | できる | 家族や | 高齢者世 支援者が 認知症で | 不在 | |) | | | | |
| | | | | 医 | 療機 | 関 名 | 寸 | | | 師 | 名 | 連糸 | 各 先 | ; | _. 紹介 | 卜状 | 受 | 診方 | 法 |
| | か | かりの | つけ | | | | | | | | | | | | 有· | 無 | 通院 | 訪問 | 診療 |
| | 医 | 療材 | | | | | | | | | | | | | 有 · | | 通院 | | |
| | | 是上 | - 半左 | 間の入院 | □なし | □あり | 左 | F F | 7 0 |]~ | 年 | 月日 | | 短座/+ | 有: | | 通院 図してい | | 診療 |
| | | 取义 | <u>[</u> ++ | 認定内容 | □要介護 | | | 要支 | | , |) | □更新中 | | 区分割 | | | 新規申 | _ | |
| | 介 | 護 | 呆険 | サ <i>ー</i> ビス 利用状況 | □利用なし □ショートス | | 問介證 二福祉 | | 訪問: 貸与 | | 口訪「 富祉用具 | | | 問リハl 改修 | | | サービス | (/デ | ・イケア) |
| | 左 | <u></u> | トドのも | | の自己負担 | | | |]2割 | | 割口で | |) / | | | | | | |
| | 74 | -並7 | などの利 食 事 | | 国民年金 | □厚生: | | | | ž U | 生活保語 (^゚-゚ | 護 □その ホ・刻み | | アト合 | . 1 | 圣 . 幺 | X 告 出 3 | を / | |
| | | | 口腔が | | 見守り・ | | | | | | の使用 | | , | ア良 | 無 | 一有 | | ⊉ / | |
| | | | 移動 | | 見守り・ | | | | | | 下機能 | -+* フ 、 | むt * " " * | | | 々むも | る・ | 無 | |
| | | 身 | 移動 | | <u>- 見守り・</u> | | | | _ '_ | | | ፤椅子・? ャ−・その(| | -Л- · | 莎仃 | 奋' | |) | |
| | Α | 体 | 排》 | 世 自立 | 見守り・・ | | | | _ | | イレ(洋 | ·和)·P | Mν· | 手すり | かお | むつ | ・ カテ-ラ | ・ル等 |) |
| | D | | 住環 | | | | | | | | | | | | | | り無・ | | _ |
| | | ,, | 清 潔 | 更 衣 入 浴 | 自立・見 自立・見 | | | | 全介层 | | 整容 | 日 | 77 . | 兄寸り | , . – | -即川 | 助・全 | ジアリ | J |
| | 入院 | 生 | 麻疹 | | · 有 | 拘縮 | | 無・ | | 能力 | | 視力 | 問口 | 題なり | |]やや | 誰あり | | 封難 |
| | 院前 | 活 | | 口症状 | 無・有 | Ī | | | | カ I う | ′ →⊢— | 聴力 | | | |]やや | | | 日難 |
| |) | 状 | | | □興奮□ |]焦燥・フ | 不穏 | | | 2 | | 言語思疎通 | | 題なり | |]やや]やや | | | 日難 日難 |
| | | | | | 力/攻撃性 □徘徊 □: | | | | Ė | | 165.7 | | <u>"</u>]自己 | | | 他者 | <u> </u> | | 以天比 |
| | | | 面口 | 不潔行為 | コその他(| | |) | × | | 薬管理 、院前) | 服薬 |]処方 | 通り服 | 用 | □時々 | 飲み忘 | | . +>1 > |
| | | | | 不眠(薬の)アルコールの | 問題 | 乗・有 | | | | | 服薬無 | 特記 | 」飲み | ふれな | い多し | 1、処力 | が守ら | 71 C | , ነፈር ነ |
| | | | | (飲酒量 ■ | 1日あたり日 | 本酒換 | 算 | 合) | | | | 事項 展望につい | て ケ | アマナミ | رب ز | LI TA | き 目 | | |
| | | | 人の趣! | | | | | | | | | 必要な要 | | | | | /总兄 | | |
| J | | | 役割な | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 入 | 在 宅 | 本人 | カ | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 院前 | 生活 | 意向 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | に | <u> </u> | | | | | | | 1 | | | | | | | | | |
| | | ついて | 家族意 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | て | | | | | | | | | | | | | | | | | |



退院時連携シート (医療機関→ケアマネジャー)

| _ 入院日 | 年 | 月 | <u> </u> |
|-------|---|---|----------|
| | _ | | |

退院(予定)日 年 月 日

居宅介護支援事業所:

介護支援専門員:

留意事項

- ①このシートは、ケアマネジャーが医療機関から情報を得て記入し、課題整理総括表の作成に反映するものです。
- ②医療機関は、ケアマネジャーの聞き取りを想定し、準備しておきます。(事前の記入が可能であれば記入)
- ③このシートを使って、退院前カンファレンスで情報共有できるように医療機関側もケアマネジャー側も準備しておきましょう。

| ふりがな 氏 名 | | | | | | 男女 | 生年月日 | | 年 | 月 | 日 | (| 歳) |
|---------------------------|------------------|--|--|--|--------------------|--|--|------|-------|------|-------|------|---|
| 退院時の要介護度 □なし □申請中 □要 区分変更 | | | | | | | | | | | | | |
| ; | 入院原因疾患 | | | | | | | | | | | | |
| 退 | と院後の | の □入 | <u>L</u> 院していた病 | 院 □入院 | 完前のかかりて | ンけ医(| | |) | | 受診 | 通院 | :·訪問診療 |
| | 療機 | 嬰 | の他の医療機 | (関(| | | | |) | | 方法 | 通院 | :·訪問診療 |
| (今: | 後の見 | | | | との可能性に とが起こりうる; | | | 病状等 | 等の説明に | :対する | 本人·家族 | 医の反. | 応・受け止め |
| | | | 落ちていく方向 | | | 3 (H D) 2 | W_/\ IX\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | | | | | | |
| | | | | | | | | 本人 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | 家族 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | - 1 | | | | |
| 杜 | ·己 | 禁忌 | の有無 | | | | 禁忌の内 |]容·留 | 意点 | | | | |
| | ≷忌 ≨項 | 禁忌(□無 | の有無 □有 | | | | 禁忌の内 |]容·留 | 意点 | | | | |
| | | | | 処置 | 内容 | | 禁忌の内 |]容·留 | | で継続 | きするため |)の要(| 牛 |
| | 項 医 | □無 □点滴 [□ストーマ(□尿道カテ | □有 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ | □喀痰吸 管)□胃ろう 痛みコントロー | | ∮養 □ | □褥瘡処置]経腸栄養 |]容·留 | | で継続 | きするため | の要付 | <u>件</u> |
| | 項 医療処置 看護の視点 | □ 無 無 無 点 点 点 に が は に に に に に に に に に に に に に | □有 □ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 | □ 喀痰吸 (で変変で) □ 胃ろう (なって) ロー (なって) では、 (なって) では、 | :引 □気管 5 □経管栄 | 会養 ロップ・カー ロップ・ラップ・ラップ・ラップ・ラップ・ラップ・ラップ・ラップ・ラップ・ファイン 関係 はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま | □褥瘡処置]経腸栄養 ル □ロ腔ケア □睡眠 |]容·留 | | で継続 | きするため | の要付 | 件 ———————————————————————————————————— |

| | (心身の状況・環境など)退院後の課題(阻害要因) | | | | |
|--------|--------------------------|--------------------------------------|----------------------|--|---------------|
| | L | | | 状 況 支援内容等 | 見通し |
| | | 食事 | | 1立・見守り・一部介助・全介助 | |
| | | | (ペースト · | 刻み・ソフト食・普通・経管栄養) | |
| | | 口腔ケア | 1 | 1立・見守り・一部介助・全介助 | |
| | | | の使用 | 無・有 | |
| | | = | 下機能 | むせる・時々むせる・無 | |
| | | 移 乗 移 動 | | 立 · 見守り · 一部介助 · 全介助 | |
| | 4 | 移動手段 | t. | ・車椅子・シルバ・カ・・歩行器・ ・・・・その他() | |
| | 身 | 排泄 | | コ立・見守り・一部介助・全介助 | |
| | 体 | | | ・PMレ・手すり・おむつ・カテーテル等) | |
| | - | 更衣 | | 1立・見守り・一部介助・全介助 | |
| A D | 生 | 清入浴 | | 日立・見守り・一部介助・全介助 | |
| Ĺ | | 整容 | | 日立・見守り・一部介助・全介助 | |
| 设 | 活 | 麻痺 | | . · 有 | |
| 退院時 | 状 | 能ケコ 力 ミ | 視力 聴力 | □問題なし □やや難あり □困難 □問題なし □やや難あり □困難 | |
| 呵 | 況 | シュ <u></u> ョニ | 掘刀 <u></u> 言語 | □問題なし □やや難あり □困難 | |
| | | \ | | □問題なし □やや難あり □困難 | |
| | | 認知組 | | 無・有 | |
| | | 口無 | 1.幻聴 | □興奮 □焦燥·不穏 | |
| | | 精口妄想 | 見 □暴: | 」/攻撃性 □介護への抵抗 | |
| | | 神 □ 昼份 | 双型転 I W行為 [|]徘徊 □危険行為 □せん妄]その他()) | |
| | | | 民(薬の) | 現用: 無 ・ 有) | |
| | | | ノコール <i>0</i> 飲洒量 | 問題 日あたり日本酒換算 合) | |
| | | | | 日己管理 □他者 □その他 | |
| | 服薬 | 整管理 | 3薬 □ | L方通り服用 □時々飲み忘れ | |
| | | | | マみ忘れが多い、処方が守られていない としましま こうしゅう こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうし | |
| | □別 | | 詩記 事項 | | |
| | 回 | 聞き取 | υĦ | | メモ |
| | 目 | (面談 | | 情報提供者名·職種 | (本人との面会、連絡先等) |
| 情 報 | | 年 | 月 日 | □医師() □看護師() □看護師() □ | |
| 交換 | | | | $\exists MSW($ $)\Box($ $)$ | |
| の履 | | 年 | 月 日 | □医師() □看護師() □ □リハ職() □歯科医師・歯科衛生士()) □ | |
| 歴 | | | | □MSW()□() □医師() □看護師() | |
| | | 年 | 月 日 | □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ | |

長野市在宅医療・介護連携推進会議 名簿(敬称略)

| 所 属 団 体 | 会 員 氏 名 |
|---------------------------------------|---------------------|
| 長野市医師会 | 宮澤 政彦 (会長) |
| 更級医師会 | 島田 明 酒井治正 |
| 上水内医師会 | 清水 慎介 |
| 須高医師会 | 下鳥 正博 |
| 長野市歯科医師会 | 澤口通洋 |
| 更級歯科医師会 | 山﨑康憲 |
| 上水内郡歯科医師会 | 青沼 秀明 |
| 埴科歯科医師会 | 伊豫田 浩 毅 |
| 長野市薬剤師会 | 原 澄 |
| 更埴薬剤師会 | 飯島 美雪 |
| 長野市訪問看護ステーション (長野県訪問看護ステーション連絡協議会) | 小 島 まゆみ |
| 長野県看護協会 | 酒井 京子 |
| 長野圏域介護保険事業者連絡協議会 | 増山 幸一 |
| 長野県介護支援専門員協会 | 川相 香子 |
| 長野市在宅医療・介護連携支援センター(長野市民病院) | 西本 洋 (兼ワーキンググループ委員) |

退院支援・在宅移行支援ワーキンググループ 名簿(敬称略)

| 所属機関 | 委員 | 氏名 | 備考 |
|-----------------------------|-----|-----|-----------------------|
| 磯村クリニック | 磯 村 | 高之 | 長野市医師会 |
| 訪問看護ステーションとよの | 福澤 | 尚実 | 長野市訪問看護ステーション |
| 長野赤十字病院 医療社会事業課 | 東福寺 | 由起子 | |
| 長野中央病院 医療福祉相談室 | 桜 沢 | 篤志 | |
| 栗田病院 地域連携室 | 外山 | 明子 | |
| 居宅介護支援事業所 かえで | 五嶋 | 恵美 | 長野県介護支援専門員協会 |
| 居宅介護支援事業所若槻ホーム | 小林 | 和也 | 文 打 宗八禮又抜守门貝励云 |
| 医療法人コスモス 連携室 | 田中 | 剛 | |
| 長野市地域包括支援センター富竹の里 | 松田 | 淑子 | |
| 長野市在宅医療・介護連携支援センター(篠ノ井総合病院) | 坂口 | ひろみ | |

あとがき

在宅医療・介護の体制の充実なくしては、地域包括ケアシステム推進は実現しません。

市民が安心して在宅で療養するためには、医療と介護の連携が円滑に行われることが必要です。今回お示しした書式と本手引きの作成の過程は、一つの多職種連携の形と言えます。今後も医療介護の枠を超えて意見交換していくことが必要です。

この作成と手引き作成に携わっていただいた関係機関の皆様に感謝申し上げます。

平成30年4月 長野市在宅医療·介護連携推進会議

会長 宮澤 政彦(長野市医師会長)

在宅医療・介護連携推進事業

入退院時におけるケアマネジャー⇔医療機関 連携・情報収集の手引き

2018年4月発行

企画 長野市在宅医療・介護連携推進会議

発行 長 野 市

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地 電話 026-224-7174 FAX 026-224-8574